

城北埼玉 中学校

SCHOOL GUIDE 2022



JOHOKU
SAITAMA





校 訓

本校創立者 近藤薫明 筆

自主 勤勉 着実

城北埼玉は自ら生活を厳しく律することのできる
意志をもった人間を育成します。

城北埼玉の教育理念、 それは「人間形成」と「大学進学指導」

本校は都内有数の進学校である「城北中学校・高等学校」と教育方針を同じくする男子進学校として昭和55年（1980年）に開校しました。建学の精神である「心身共に健全で自律的な努力に徹し得る人間の育成」を継承し、「着実・勤勉・自主」の校訓をもとに「人間形成」と「大学進学指導」を2本の柱とした教育を行っています。

城北埼玉を表す4つのキーワード

01

人間形成

本校では、校訓を遵守し、自律した意志を持つ人間の育成を目指しています。
その人間性とは個性豊かな教養と情操に溢れ、現代社会と時代の荒波の中で、自らの果たすべき使命を全うし、力強く生き抜いていくためのものです。

02

大学進学

生徒の進路実現を全教職員が全力でサポートします。生徒自身にも失敗を恐れず何事にもチャレンジする積極性と主体性が求められます。
高い進路目標に向かって6年間一緒に頑張りましょう。

03

団体戦

本校では「団体戦」という考え方を大切にしています。「学び合い、励まし合い、支え合い」を合言葉に生徒同士がより良い環境を作りあげていきます。
楽ではないが楽しい学校、楽ではないが面白い学校を目指します。

04

文武両道

「文武両道」は本校の伝統、校風、特色の一つです。クラブ活動に真剣に取り組むことで、集中力が生まれ、おのずと勉強の成績も上がります。また、納得がいくまで頑張った経験が大きな糧となり、大学進学へ向けた土台づくりとなります。

城北埼玉の6年間

6年間のさまざまな行事と充実した体験学習プログラムで成長を促し広い視野を養います。

体験学習をする目的は、「クラスの仲間と計画を立て、実行・検証し、次の活動に活かす」というサイクルを実際に体験し、見通しを持った行動の大切さを実感してもらうことです。
本校では様々な体験学習を用意しています。内容は年度によって変わりますが、本校の目標の「人間形成」を目指したプログラムを準備しています。

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により体験学習プログラムの一部が中止・延期となる場合があります。

中学

中学生活に慣れよう

中学 1 年生



中1 新入生オリエンテーション



中1 イングリッシュキャンプ



中1 スキー教室



中2 林間学校



協力して昼食作り！

様々なことにチャレンジしてみよう

中学 2 年生

中学 3 年生

高校に向けて準備を整えよう



中3 修学旅行



中3 イングリッシュキャンプ



中2~高2 オーストラリア語学研修

高校

文武両道を
目指そう

高校 1 年生



高1 企業インターンワーク



文化祭



全校一丸で行事に取り組みます！



高2 修学旅行

ドキドキの社会勉強！

文化部も全力疾走！
体育祭も全力で楽しむ！！



体育祭



高3 受験合宿(夏・冬)

夢の実現のために、
とことんやり抜こう

高校 3 年生



いざ大学受験に向けて！

コース選 択
● 本科コース
● フロンティアコース
※詳しくはP7へ

STUDENT'S VOICE

様々な体験を通して仲間との絆を強め、大きく成長することができます。

2年生 山本 啓斗くん

城北埼玉中学校には普段の授業から多彩な学校行事まで、「楽しく高め合える最高の機会」がたくさんあります。特に文化祭はクラス発表、ソーラン節、各部活の発表など、楽しいことが盛りだくさんで準備もみんなで協力して行います。クラス毎にTシャツを自分たちで作成着することで、最後まで団結を感じられ絆はとても深まり部活の先輩とも親しくなることができる最高の時間です。勉強面では、テスト前の自習のときに友好関係の深まりを感じられます。放課後に教室に集まり一緒に問題を解いたり教えあったり、かけがえのない時間を大切な仲間と過ごすのは最高に充実したものです。男同士で気兼ねなく、人間関係も学力も高め合っていける実感があり、普段の生活から絆を深められ共に成長できるのが「城北埼玉」の魅力です。



城北埼玉の学習プログラム

生徒の成長過程に合わせた特色ある3期制。
それぞれの期間に目標を設定して学習指導を行います。

A 期 中1 中2

基礎力の養成

「何の為に、何をどう学ぶのか」に
向き合い、獲得する



中学1年生

中学2年生

「基礎力」とは、英単語や計算といった教科の基礎項目ではありません。「学び」の姿勢や基礎的なスキルをこのA期に徹底して獲得していきます。社会を知り、世界の出来事と自分の「学び」の目的意識を結びつける「新聞ノート」、毎日の生活や「学び」の状況と自身の到達度を可視化し自己管理する「JSノート」、そして各教科の授業や課題への取り組み。全ては自律的な家庭学習に懸かっています。「学ぶことに対する基本的な姿勢や態度」を常に問いかけ、身に付けていきます。



新聞ノート

Message .1

A期 1年目

中学1年生 主任 木下 幸一 教諭



作物の出来を決めるのはまず「土作り」からと言われています。中高一貫6年を終える時にあなたはどんな「成果」を収穫していたいですか。どんな作物であっても、地中奥深くに根を張りめぐらせ、土から栄養を吸収する必要があります。1年生では土台となる「肥沃な土づくり」に主眼を置いて取り組みます。学校生活のルールや生活習慣の確立。授業を主眼に置き、予習復習の型を修得すること、思考力、判断力、表現力、他者との協働性、あなたの作物に必要な「土壌」をまずは整えましょう。大切なことほど地道に繰り返す、確実に身につける必要があります。想像してください。立派な成果を手にする6年後を。

Message .2

A期 2年目

中学2年生 主任 猪鼻 健 教諭



2年生では、学習・生活両面の型をより強固なものにし、どんな突風が吹き荒れても崩れない土台を造ります。城北埼玉での6年間で千利休「規矩作法 守破離」に置き換えると、A期2年目は『守』の完成です。利休曰く、「修練を重ねてどれだけ達人になっても、最初に習った基礎基本は絶対に忘れてはならない。」我々は2年次を基礎基本を固める上での重要な一年と考えています。これから何に出会うか、何に興味を持つかはわかりませんが、目標設定できたときに支えとなる考え方や取り組み方、そして悩み方を掴んでほしい。そして『破』にあたるB期で進化を遂げられるように、チャレンジする心を育てていきます。



B 期 中3 高1

自学力の錬成

「自分の将来をどう切り拓くのか」
を選択し、鍛え上げる

中学3年生

「自学力」とは、その時点での各教科の自分の学力というだけではありません。「常に自ら学び続けていく力」を意味します。A期で身に付けた「基礎力＝学習態度」の上に、B期では密度の高い授業と課題により、「自ら学ぶ力」をさらに鍛え上げていきます。高校進学時には「本科コース」「フロンティアコース」の選択を行います。この先の進路で社会や世界にどう関わっていくのか、そして次の関門＝大学入試をどうやって突破していくのか、自分と向き合い、選択し、学び続けていきます。

Message .3

B期 1年目

中学3年生 主任 矢野 豊 教諭



B期の1年目である中学3年生は、A期で身に付けた学ぶ姿勢や態度といった基礎的な力の上に、更に自ら考えて、自らの力で学び続けていく力を鍛えていく時期です。昔から「15の春」という言葉がありますが、中学卒業までの1年間は将来の自分の進路を決める重要な時期。これは中高一貫教育を行う私立学校でも変わりません。高校入学時の「本科コース」と「フロンティアコース」の選択は、単にカリキュラムの選択というだけではなく、自分の「学び方」「鍛え方」そして将来の進路についての「社会との関わり方」の選択でもあります。そして自ら選択したからには、そこからは自らの責任で、全力で自分の学びに取り組まなければなりません。義務教育最終学年は、その集大成であると同時に、人生に訪れる初めての「岐路」でもあるのです。

C 期 高2 高3

実践力の完成

「身に付けた自分の力を
どう使うのか」
を絞り込み、磨き上げる

高校生

希望の進路を獲得する力を徹底的に磨き上げていきます。本科コースでは、難関大学の学力試験に対応した実践的な力を更に向上させ、完成させます。受験科目・方式に合わせたクラス編成と、学習範囲の早期履修後に演習に特化した授業内容や、各種講座などが力強く後押しします。フロンティアコースでは、近年大きく変化している多様な大学入試で求められる、議論する力や表現する力を完成させます。本格的な研究や討論に参加し貢献し得る確かな知識と、協働型・体験型学習の経験で養った自信が強靱な実践力を支えます。

「惹きつける」「引き上げる」「後押しする」万全のサポート

「向上心の芽」「苦手意識の芽」を見逃さない
「努力する生徒」をしっかりと支える指導体制

「教師と生徒の距離が近い」学校の評価としてよく頂く言葉です。講習・講座授業は大学入試に直結したものから、生徒の興味関心に基づくものまで幅広く。さらに査査や小テストの結果や日々の授業の様子、あるいはちょっとした会話から判明する生徒の苦手箇所にて特化した補習授業。難関大学に進学したOBスタッフや大学合格を果たした高校3年生による勉強会も充実しています。

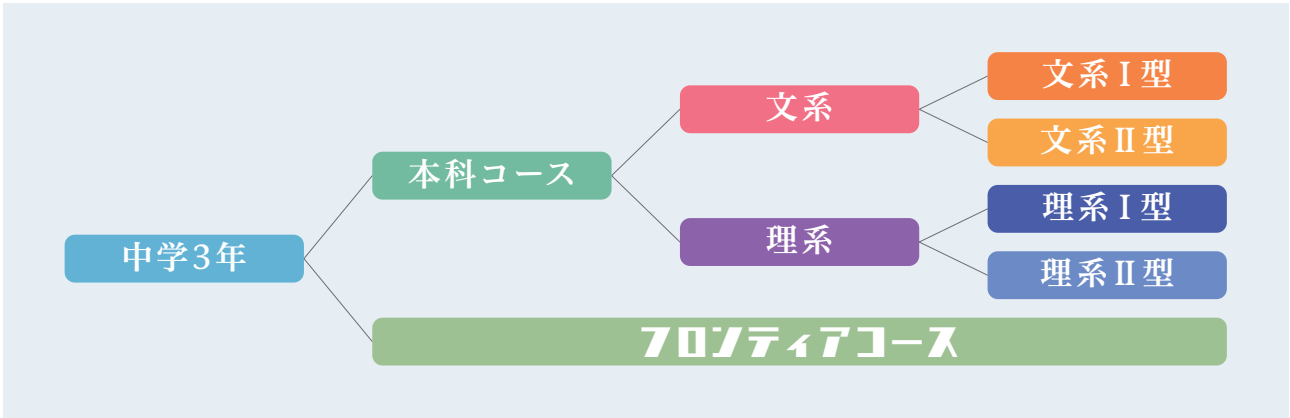
城北埼玉高校は2つのコース制

本科コースとフロンティアコース。
自分の嗜好性に合わせて中学3年時に高校でのコースを選択します。

「文武両道」

学業も部活動も全力を尽くす **本科コース**

城北埼玉中学校と同じく、放課後の部活動も大切な教育活動と捉えています。そして、学業面では、長らく進学校として蓄積したノウハウを生かした取り組みをしています。本科コースは大学進学に向けて学力を徹底的に伸ばすことを目的にしたコースです。城北埼玉中学で確立した生活習慣と基礎学力を基に、希望進路に向かって学習を積み重ねる環境が用意されています。また、学年が上がると、大学入試に備えたクラス選択もあります。高校2年次には文系・理系コース、高校3年次には更に細分化され、理系Ⅱ型(国立理系)、理系Ⅰ型(私立理系)、文系Ⅱ型(国立文系)、文系Ⅰ型(私立文系)の4型に分かれます。それぞれの受験科目や受験方式に特化した授業や講座が数多く設定されているのが特徴です。難関校を目指す全国のライバルたちと切磋琢磨することを通して、規律ある男子を目指すことができます。



「一緒に働きたいと思われる人間になろう」

教養と知性を武器にパートナーシップを推進する **フロンティアコース**



課外活動と勉学を共に探求していくコースです。自分の好奇心と向き合いながら教養と知識を培い、様々な活動や講演の経験から主体的・対話的で深い学びへとつなげていきます。また、SDGsを学びに取り入れることで生徒に未知への好奇心とESD(持続可能な教育)の重要性を感じてほしいと考えています、誰ひとり取り残さない教育を理念としながら価値観のイノベーションを図り、ダイバーシティ(多様な人材がその実力を最大限発揮すること)とインクルージョン(個人が持つ特有のスキルや経験・価値観などが認められ活用されること)の根付いたコースを目指しています。

中学・高校カリキュラム

6年間の学びを実り多いものにするために
教員同士が情報を共有し連携し合いながら最適な指導を行います。

本校では、週6日制・授業時間数34を完全実施しています。週6日制と週5日制の授業時間数を比較すると、6年間で約840時間もの差となります(土曜日4時間授業を1年間35週実施の場合)。
充実した教育内容と学習支援により、中学・高校という成長期の教育効果をより高めます。

時間割		
ホームルーム	8:40 ~	8:50
第1時限	8:50 ~	9:40
第2時限	9:50 ~	10:40
第3時限	10:50 ~	11:40
第4時限	11:50 ~	12:40
昼休み	12:40 ~	13:30
第5時限	13:30 ~	14:20
第6時限	14:30 ~	15:20
ホームルーム	15:20 ~	15:30
各種放課後活動	15:30 ~	17:50

中学 教育課程			
教科	1年	2年	3年
国語	5	5	5
社会	3	3	4
数学	5	6	6
理科	4	4	4
保健体育	3	3	3
音楽	1.3(1)	1	1
美術	1.3(1)	1	1
外国語	6(7)	5(6)	5(6)
技術家庭	2	2	1
道徳	1	1	1
総合	2(1)	2(1)	2(1)
小計	33	33	33
特別活動	1	1	1
合計	34	34	34

令和4年度より

高校 教育課程														
教 科	科 目	標準単位	本科コース								フロンティアコース			
			1年		2年		3年				1年	2年	3年	
			高入	一貫	文系	理系	文系Ⅰ	文系Ⅱ	理系Ⅰ	理系Ⅱ			文系	理系
国 語	現代文Ⅰ	2	2	2							2			
	現代文Ⅱ	2	3	3							3			
	国語表現Ⅰ	4			3	3	4	3		2		3	3	3
	国語表現Ⅱ	4												
	古典・現代文	4			3	3	2	3		2		3	3	3
地理歴史	地理総合	2			2	2					2			
	歴史総合	2												
	地理歴史総合	3	2	2				◇(4)		◇(3)	2			
	現代文Ⅰ	3			◎(5)			○(6)*1	□(6)					
	現代文Ⅱ	3			◎(5)			○(2)*1						
公 民	政治・経済Ⅰ	2												
	政治・経済Ⅱ	2	2	2								2		
	政治・経済Ⅲ	2												
	政治・経済Ⅳ	2						○(6)*1						
	政治・経済Ⅴ	2						○(2)*1					5	
数 学	数学Ⅰ	3	4	3					◇(4)*2		◇(3)*2		2	2
	数学Ⅱ	4			3	4					3	3		
	数学Ⅲ	3								4	4			3
	数学Ⅳ	2	3	3								2		
	数学Ⅴ	2			3	3				3	3			2
理 科	科学基礎Ⅰ	2												
	科学基礎Ⅱ	2												
	物理基礎	4	2	2							2			
	化学基礎	2				◎(2)			◇(5)	□(5)				☆(3)
	生物基礎	4	2	2					◇(5)	5	2			3
保健体育	化学Ⅰ	2			2	2					2			
	化学Ⅱ	4												
	生物Ⅰ	2				◎(2)			◇(5)	□(5)				☆(3)
	生物Ⅱ	4									2	2		
	物理Ⅰ	2				◎(2)			◇(5)	□(5)				
芸 術	音楽Ⅰ	7~8	2	2	2	2	3	2	5*3	3	2	2	3	3
	音楽Ⅱ	2			1	1					1	1		
	美術Ⅰ	2	◎(2)	◎(2)							2			
	美術Ⅱ	2	◎(2)	◎(2)										
	英語Ⅰ	3									4			
外 国 語	英語Ⅱ	4												
	英語Ⅲ	4			4	4						4		
	英語Ⅳ	4					7	4	7	4			4	4
	英語Ⅴ	2	2	2	2	2					2	2		
	英語Ⅵ	2												
家 庭	家庭総合Ⅰ	2					3	2	3	2			2	2
	家庭総合Ⅱ	4												
	家庭総合Ⅲ	2												
	家庭総合Ⅳ	2												
	家庭総合Ⅴ	2												
情 報	情報Ⅰ	2												
	情報Ⅱ	2												
	情報Ⅲ	2												
	情報Ⅳ	2												
	情報Ⅴ	2												
探 究	総合的な探究の時間Ⅰ	3~6	1	1	1	1					2	2	3	3
	総合的な探究の時間Ⅱ													
	総合的な探究の時間Ⅲ													
	総合的な探究の時間Ⅳ													
	総合的な探究の時間Ⅴ													
小 計			33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
特別活動			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計			34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34

◎はいずれか1科目選択 *1は探究と特講を同時に履修 ○はいずれも8単位選択履修 *2は倫理、政治・経済、現社を扱うものとする □、◇はそれぞれ1科目選択履修 ただし、理科は2年次で選択した科目を継続履修 *3は◇で選択した科目の演習とする ☆はいずれか1科目選択

大学入試を越えたグローバル人材の育成

入試のための英語力でいいのか!?

Q 激変する世界で生徒達にはどんな力が求められるのでしょうか?

文科省の「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」から10年近くの間に、様々な分野で国境を越えた動きが活発化し、多様な言語・文化の人たちとのコミュニケーション手段としての英語力が求められています。単に大学受験の主要科目としてではなく、将来必ず役立つスキルを身に付けるという意識で英語を勉強してもらいたいですね。将来自分が開発した商品を世界に売り出すなんて場面をイメージするといいかもかもしれません。そうすると、「読む」「書く」「聞く」「話す」という「4技能」をバランスよく習得しなければいけません。最近では、「話す」を一方向のスピーチと双方向の会話に分け「4分野5領域」とする場合もあります。双方向リアルタイムのコミュニケーションにも力を入れなければなりませんね。



英語科主任 林 克明



Scott Aikin



Anil Dass



Timothy Grass



4年連続のEnglish Campで英語漬け!

Q 英語関連の行事はどんなものですか?

中1から高1まで毎年全員参加のEnglish Campがあります。各Camp最終日のコンテストで優勝するためみんな一生懸命取り組みます。高2では海外修学旅行が計画されています。中学ではオンライン英会話にも取り組みます。スタディサプリやClassiなど家庭でも使えるツールも活用します。また中3から高2の希望者は夏にオーストラリアのHills Collegeで2週間の留学体験ができます。ホームステイは英語学習のモチベーションを上げます。高校のフロンティアコースは、年間を通して論理的に話すためのLogical Speechというトレーニングを受けたり、スピーチコンテストに参加したりします。

※令和2年度はコロナ禍で宿泊行事はすべて中止しました。

中学からネイティブをフル活用 英語発信力を磨く

Q 「4分野5領域」の英語力をどのように付けていくのでしょうか?

双方向リアルタイムのコミュニケーションには、「聞く」「話す」練習が欠かせません。本校には経験豊富な常勤ALTが3人おり、中1から高1まで、毎週ALTの授業があります。3人は中学の各学年団に所属し、ホームルームなどにも参加しますから、「聞く」「話す」実践の機会が毎日あります。

ALTの授業では、各学年のGoalを設定し、年間5つ程度のミッションに取り組みます。リーディングコンテスト、トピックを設定したスピーチやプレゼンテーション、高校生になるとディベートです。「話す」準備として「書く」ことも必要です。論理的に「書く」「話す」スキルもALTがサポートしてくれます。アウトプットの練習を通じて、能動的に勉強に取り組むようになります。例えば、好きなスポーツ選手やアイドルを紹介するスピーチなどで生徒達は生き生きとしていますよ。

広い視野を備えた
人材育成を目指して

Q 英語を勉強していく上で
アドバイスがありますか?

まず「文法」を大切にすることです。大学入学共通テストでの出題がなくなったこともあり、文法は重要ではないかのような誤解が見受けられます。「読む」にしても「聞く」にしても、正確な理解に文法は不可欠ですから、しっかり身につけてほしい。会話にも仮定法が使われたりしますからね。

2番目は語学力だけでなく人間性を磨いてほしいということです。「聞く」ことは、相手を尊重し、しっかり耳を傾け自分とは違う考えがあることを理解すること、「話す」ことは、相手の考えを尊重した上で、論理的・理性的に自分の考えを伝えることです。多様性に満ちた世界で問題解決ができる「グローバル人材」にはそういう態度が求められます。

3番目は世界に目を向けること。世界には多様な言語・文化・歴史を持つ人たちがいます。英語という共通のツールでつながることのできる相手が世界中にいることを知ってほしい。そういうことが英語を勉強する動機付けになればいいと思います。城北埼玉の6年間で、広い視野と本物のコミュニケーション能力を備えたグローバル人材を育てていきたいですね。

SCHOOL LIFE

積極的で主体性のある人物を育む、
城北埼玉の学校生活をご紹介します。



1日のタイムスケジュール



城北埼玉の特色・魅力

みんな勉強も
部活も全力！



心を整える「静座」とは

「静座」は授業の前に、姿勢を正し、30秒間目を閉じて呼吸を整え、心を落ち着けるために行う本校創立以来の伝統的な実践です。これが集中力を高めて授業に臨むスイッチとなり、日々の学習をより効果的なものにします。



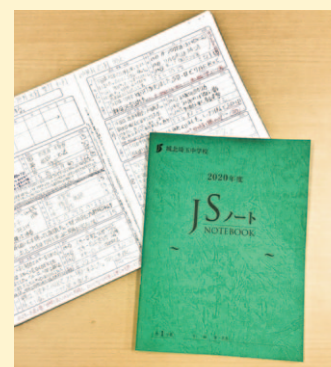
ICTツールの導入

全学年でタブレットを導入しました。タブレットを導入したことにより、離れていても協力的な学習を行うことが出来るようになります。ICTツールを活用することで、今まで以上に調べることや作成すること、蓄積することや共有することが簡単にできるようになり、学びの幅が広がります。



JSノート

家庭学習も学力向上にはかかせことはできません。本校では「JSノート」といった学習進捗確認、情報交換ノートを活用することで、一人ひとりの取り組み姿勢を把握し、適性に合ったサポートを行います。



男子進学校の特色

男子は、中学時代はゆるやかに、そして高校2年生あたりから急速に成長してゆくと言われています。そこで本校では中学・高校の6年間で三期に分け、個々の成長に合わせた適切な指導を実施しています。勉強や部活動を通し、苦楽をともにした生涯の友を得ることができる、まさに城北埼玉中学校ならではの特色といえましょう。



日々の成長が実感できる
通うのが楽しみになる学校です。

2年生 吉川 柊真さん

城北埼玉中学は、先生方がしっかり見守ってくれているという安心感から、毎日登校するのが楽しみな学校です。日々の『新聞ノート』作成は、時に週に5時間かかることもありますが、SDGsをはじめとする、社会に対する高い関心を持つ事ができ、様々な立場から考えられるようになったと思います。『JSノート』では、自分の考えや気持ちを知らしてもらえるので、今まで以上に先生と話しやすくなりました。また自身を振り返る事で、日々の成長を実感できます。毎日の授業でも先生がいていないに教えてくれるので、家で宿題や問題集に取り組むだけで成績が向上します。中でも数学の授業レベルは高く、しっかりと復習さえすれば難問も解けるようになり、同時に大きな達成感も得られます。またALTの英語の授業からは常に刺激をもらい、趣味のNFLのTV観戦も英語でできるようになりました。今、私は勉強と部活動、更に自分の趣味も鼎立(ていつつ)した、充実の毎日を送っています。



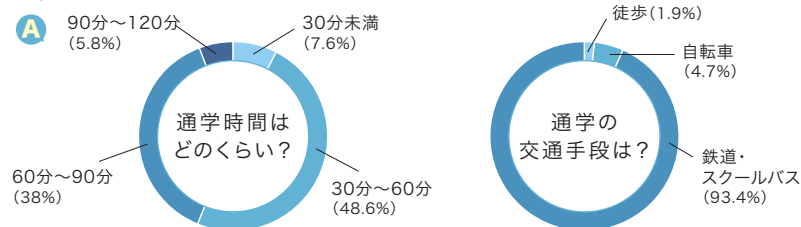
SCHOOL LIFE

学校生活で気になる通学や勉強
クラブ活動について
令和2年度中1の先輩たちに聞いてみました。



通学編

Q 通学時間はどのくらいですか？交通手段は何ですか？



電車やバスで通学する生徒が多いよ。
自転車通学は許可が必要。



Q どこから通っていますか？

A 埼玉県内のほか県外の生徒もありますが、ふじみ野、南古谷、本川越の3駅からスクールバスが出ているので電車通学でも不便がありません。

在校生の通学範囲

さいたま市	17名	坂戸市	3名	入間市	2名
川越市	11名	富士見市	2名	板橋区	14名
和光市	9名	鶴ヶ島市	2名	練馬区	12名
新座市	6名	上尾市	2名	北区	3名
志木市	5名	川口市	2名	小平市	3名
朝霞市	5名	所沢市	2名	豊島区	2名
ふじみ野市	3名	狭山市	2名	杉並区	2名

Q 遅刻や早退をしたときはどうなりますか？

A 電車の遅延などの際は、遅れた時間に合わせてバスを増発します。また、登校後体調を崩して早退するときには、担任に申し出れば臨時バスを手配します。

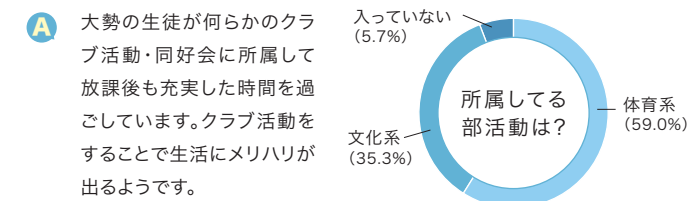
Q スクールバスについて教えてください。

A スクールバスは登下校時に運行しています。登校時は7時台から8時台に運行し、下校時は授業終了時から18時10分まで運行します。日曜やお盆のときなどに運休することもあります。講習期間中を中心に、夏休み中も運行しています。クラブ活動もバスの運行時間に合わせるが多いようです。



クラブ活動編

Q どのくらいの生徒がクラブ活動に入っていますか？



Q どんなクラブ活動がありますか？

A 本校ではクラブ活動の他、興味ある分野を追求したい生徒による一風変わった同好会も多く、文武合わせて多彩を極めています。

体育系クラブ

- » 剣道部
- » サッカー部
- » 少林寺拳法部
- » 卓球部
- » 軟式野球部
- » バレーボール部
- » 自転車競技部
- » 硬式テニス部
- » 水泳部
- » スキー部
- » 陸上競技部
- » バスケットボール部

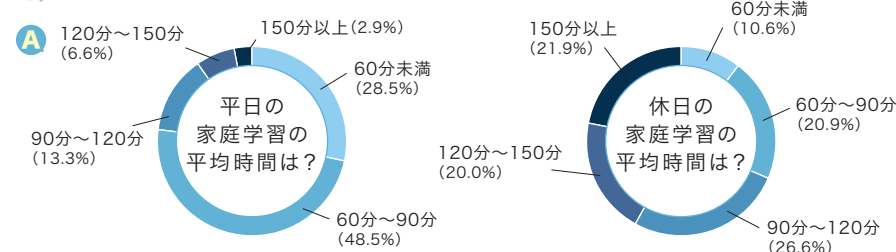
文化系クラブ

- » 囲碁将棋部
- » 化学部
- » 写真部
- » 吹奏楽部
- » 地歴部
- » デジタル技術研究部
- » 物理部
- » 漫画動画研究部
- » 放送委員会
- » 英語研究部
- » 書道部
- » 生物部
- » 鉄道研究部
- » 模型部
- » 軽音楽部
- » 釣り部
- » その他同好会多数

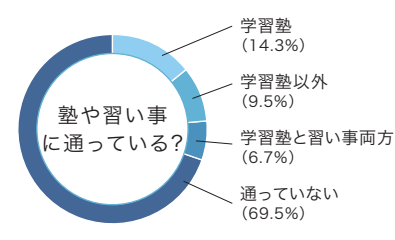


勉強編

Q 自宅学習はどのくらいしていますか？



Q 塾や習い事に通っていますか？



学校以外の予定も充実してるみたい。

みんなで食べるごはんは美味しい！



Q 校則は厳しいですか？

A 本校の校則は中学生らしい生活態度を求めるもので、特に厳しいものではないと考えています。

Q 食堂はありますか？

A はい。ドーム型の学食があります。ここでは日替わりパスタをはじめとする麺類や充実のセットメニュー、テイクアウトランチも10種類前後用意されています。



入ってみたいクラブはあったかな？
やってみよう！

詳しいクラブ活動紹介はこちら



年間行事

運動・芸術・文化に関する情操教育が
生徒の感性を刺激する

「人間形成」を教育理念の一つの柱としている本校の教育活動には、日常の学校生活を核とする指導と、学校生活とは異なる環境に身を置いて様々な事象にふれさせる体験的な学習指導があります。



4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March
・入学式 ・始業式・対面式 ・新入生オリエンテーション ・身体測定・各種検診 ・宿題考査 ・避難訓練 ・保護者会 ・タブレット受け渡し(中1)	・衣替え ・生徒総会 ・第1回定期考査	・体育祭 ・保護者会 ・指名補習(中1・中2)	・第2回定期考査 ・音楽鑑賞会 ・終業式 ・指名補習・勉強会(中1・中2) ・夏期講習会(中3) ・始業式 ・宿題考査 ・イングリッシュキャンプ(中1)	・林間学校(中2) ・夏期講習会 ・受験合宿(高3) ・始業式 ・宿題考査	・文化祭 ・生徒会選挙	・球技大会 ・第3回定期考査 ・修学旅行(中3・高2) ・指名補習(中1・中2)	・衣替え ・保護者会 ・創立記念日(11日) ・イングリッシュキャンプ(中2・高1)	・第4回定期考査 ・終業式 ・指名補習・勉強会(中1・中2) ・冬期講習(中3) ・スキー教室(中2～高2希望者) ・勉強合宿(高1・高2)	・受験合宿(高3) ・始業式 ・宿題考査	・イングリッシュキャンプ(中3) ・スキー教室(中1) ・保護者会	・第5回定期考査 ・卒業式 ・終業式 ・指名補習・勉強会(中1・中2) ・春期講習(中3～高2)



多彩なイベントが感性を磨く

多感な青年期にあって、芸術・文化に関する情操教育も「人間形成」にとって重要な要素であると考えています。毎年行われる芸術鑑賞会では一流のアーティストや評価の高い芸術を厳選し、体験学習の一環としています。さらに、6月の体育祭、9月の文化祭では男子校らしい活気に満ちた経験をすることができます。



施設・設備

充実した環境で学び育つ

1



2



3



4



5



6



7



8



9



10

1 正門のアーチ

城北埼玉の生徒たちを毎朝迎えてくれる正門のアーチ。くぐると充実の1日が始まります。

2 校舎

代々生徒が過ごしてきた学舎。の中で、日々の切磋琢磨が繰り広げられています。

3 パソコン教室

50台のパソコンが設置されているコンピュータールーム。授業や部活動などで使用します。

4 自習室

仕切りがある席で勉強に取り組みたい時に自由に使えます。一気に集中して能率アップ！

5 スクールバス

城北埼玉生の登下校といったコレ！ブルーが鮮やかなスクールバスが生徒を運びます。

8 第1グラウンド

生徒達が日々努力を積み重ねているグラウンドは第1～第3まであり、充実した運動を行っています。

6 室内温水プール

年間を通して泳げる室内温水プール。泳ぎが苦手でもあつという間に得意になっていきます。

9 体育館

最新の設備がうれしい体育館。思わずダイナミックなプレーが飛び出します。

7 食堂

ドーム型の高い天井が開放的な食堂。メニューも豊富で食べ応え充分です。

10 近藤記念ホール

様々な用途に使用される近藤記念ホール。生徒は勉強に集会に様々な場面で訪れます。

施設・設備のもっと詳しい説明はこちらから



「楽ではないが楽しい学校

楽ではないがおもしろい学校」を目指して

本校では「着実・勤勉・自主」の校訓のもと「人間形成」と「大学進学指導」を2本の柱とした教育活動を実践しております。

生徒の皆さんは、授業だけでなく部活動や学校行事などにも積極的に参加し、多くの仲間とともに「悔いのない学校生活」を楽しんでおります。

「文武両道」は城北埼玉の伝統、特色の1つです。勉強も部活も頑張ることで、バランスのとれた「楽ではないが楽しい学校、楽ではないがおもしろい学校」になってほしいと願っています。まずは「武を尊重した文の優先」を目指した、健やかな成長を期待したいと思います。

「団体戦の精神」も本校の特色の1つです。「学び合い、励まし合い、支え合い」を合い言葉に、知識を広め、学力を伸ばし、友情の輪を広げ、集中力を養い、マナーを守ることを学び、感謝する心を培い、切磋琢磨して互いに成長する環境を作っていきます。

そんな城北埼玉で、受験生のみなさんにも充実した学校生活を送ってもらいたいと考えております。

城北埼玉中学・高等学校 校長

森泉 秀雄

森泉校長が語る
城北埼玉の男子教育とは



オープンスクール・学校説明会日程 [生徒・保護者向け | 要予約 | 上履持参]

※予約はWebにて。前日まで予約受付可能。スクールバスダイヤおよび開始時刻は当校HPへ

オープンスクール

5月8日(土) 6月19日(土) 8月7日(土)

[会場] 近藤記念ホール [内容] 施設見学・授業見学・部活動見学 等

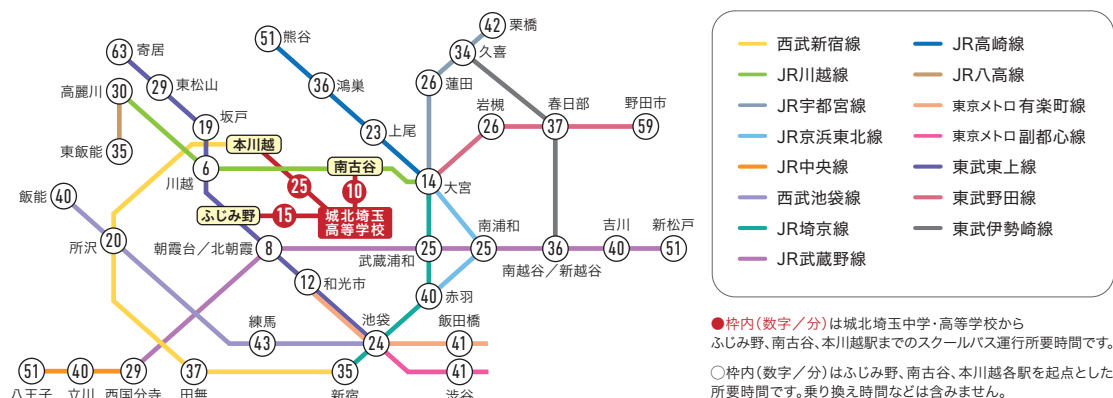
学校説明会

8月22日(日) 9月25日(土) 10月9日(土)

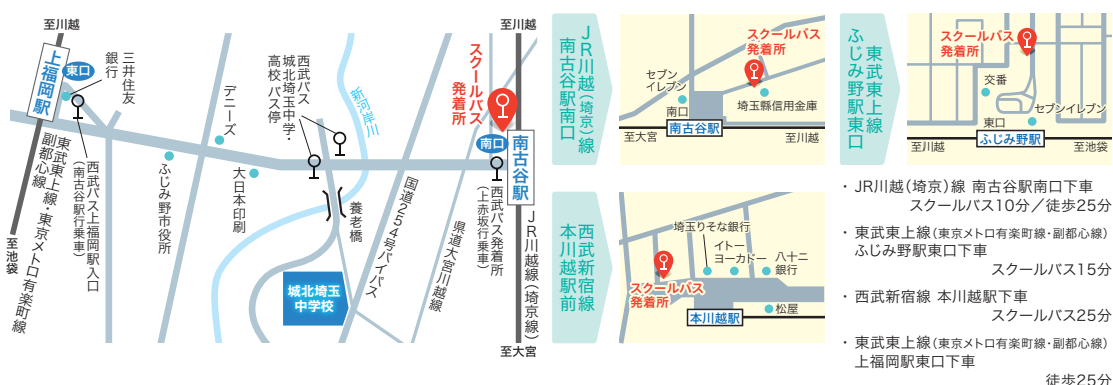
10月30日(土) 11月27日(土) 12月12日(日)

[会場] 近藤記念ホール [内容] 教育理念・教育課程・2022年度入試概要 等

所要時間案内図



周辺案内図・通学用スクールバス運行駅周辺案内図



城北埼玉中学校

<https://www.johokusaitama.ac.jp>

〒350-0014 埼玉県川越市古市場585-1 TEL: 049-235-3222 / FAX: 049-235-7020